

平成 16 年 (2004 年) 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書 (3 日目)

平成 16 年 3 月 5 日 (金)

1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 消防行政について</p> <p>2 保育行政について</p> <p>3 学童クラブについて</p> <p>4 自衛隊の騒音問題について</p> <p>5 市長の公用車の運転手について</p>	<p>はしご車を 2003 年度に予算計上した理由について 2 月補正予算における、消防のはしご車の全額削減に至る経緯について 那覇市における、必要・法定のはしご車の台数及び保有するはしご車の現況について はしご車の購入・整備計画はあるのか、当局の見解と対応を問う</p> <p>次世代保育支援対策の「地域行動計画」作成にあたっては、保育所や学童などの関係団体や利用者の方が参加できる地域協議会を設置すべきである ニーズ調査にあたっては、保育・学童などの関係団体や、利用者の要望や意見を聴取し、反映させるべき。当局の見解を問う</p> <p>学童クラブを利用している幼稚園児の利用状況とその理由について 幼稚園児への補助を継続すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>自衛隊基地から派生する騒音を調査すべきである。平穏な市民生活を守るために、住宅地域での規制及び夜間・早朝の訓練の中止を要請すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>随意契約を行った法定根拠は何か。競争入札に適しないとする根拠は何か。先例事例はあるのか 予定価格をどのように設定したのか。その積算根拠は何か 人選はどのような手続きで行ったのか。当局の見解と対応を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成16年3月5日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	永山盛廣 (市民の会)	<p>1 文化行政について</p> <p>2 経済文化交流について</p> <p>3 福祉行政について</p>	<p>琉球進貢文物品沖縄特別展について</p> <p>琉球文化の粹を集め、先人の残した文化遺産を里帰りさせて特別展を催すことは、大変意義のあることである。小中高生をはじめ、広く県民・市民に見ていただくことも大切である その取り組みと、広報活動等について伺う</p> <p>奄美と那覇の交流について</p> <p>(1) 沖縄観光振興を図る見地から、宮古・八重山・久米島に加えて、奄美を含めた周遊航空チケットの可能性は考えられないか</p> <p>(2) 「てんぶす那覇」事業の中でも、沖縄の芸能と共に奄美の芸能を披露する交流の場はつくれないか</p> <p>高齢者筋力向上トレーニング事業について</p> <p>事業の概要と実施方法、利用対象者等について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、政策調整監、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成16年3月5日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	国吉真徳 (市民・社 社ネット)	<p>1 都市モノレールについて</p> <p>2 保育行政について</p>	<p>(1) パークアンドライドの利用状況及び駅周辺の駐車場の整備について</p> <p>(2) バスとの乗り継ぎについて</p> <p>(3) 採算性についての最重要課題を、どうクリアするか</p> <p>(4) 利用客数が減少し、県民の財産としてのモノレールに大きな不安材料となっている。延伸問題を検討すべき時期ではないか</p> <p>(1) 本市の待機児童対策が不十分である。待機児童解消策がどこまで進んでいるか。また、予算措置について十分計られているか</p> <p>(2) 認可外保育施設に対する認可移行促進についての抜本的対策及びその成果について述べよ</p> <p>(3) 公立保育所及び認可保育園の老朽化は、深刻な問題である 今後の建替え計画について、当局はどのように考えているか</p> <p>(4) 保育園の建設に伴う、国庫補助金、県及び那覇市の補助金の関係は、どうなっているか</p> <p>(5) 那覇市の保育行政に対する未来への展望について述べよ（公立保育所の管理運営を含む）</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 防犯対策について</p> <p>4 交通安全対策について</p>	<p>(1) 那覇市社協及び那覇西高校周辺(がじまる公園)の防犯対策について</p> <p>(2) 子供たちの安全対策について</p> <p>(3) ジャスコ及び那覇西高校の通りに、交番を設置することについて</p> <p>小禄赤嶺2丁目の交差点に、信号機を設置することについて</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

個人質問(3日目) 平成16年3月5日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	仲本嘉公 (市民・社社 ネット)	<p>1 沖縄の単独道州制導入の提言について</p> <p>2 那覇軍港について</p> <p>3 市営住宅建替事業の地元民間活力導入について</p> <p>4 児童・生徒の健全育成について</p>	<p>「地方にできることは地方に」との基本方針のもと、先の第28次地方制度調査会が開催され、いよいよ地方の時代と言われている</p> <p>沖縄のおかれている特殊性や独自の文化を生かす意味でも、一国二制度あるいは一国多制度という主体性を持って、沖縄の個性が埋もれることなく、独自性を発揮することを目指す沖縄単独の道州、沖縄州を市長自ら、あらゆる機会で訴えることについて伺う</p> <p>国・県・関係市町村の代表者で構成される「跡地対策協議会」において、平成12年度より、協議内容や経過、これまでの合意形成はどうなっているか伺う</p> <p>これまでのPFI事業では、事業体と市との間で、リスク分担の問題や長期にわたる資金投入のためメリットがない、体力がない等で、なかなか折り合いがつかない</p> <p>そこで本員は、那覇市土地開発公社の管理条例の改正等、そして新たな管理公社等をつくることによって、活かす行財政あるいは新たな提案型民間活力導入や、定期借地権分譲形式での建替事業ができないものか伺う</p> <p>生後まもない子供から、幼・小・中・高生徒らの、夜10時以降の親子での外出姿が、最近特に目につく。親としての家庭教育力の低さが問題になってきている今日、学校においては、遅刻や不登校へともつながっているのである</p> <p>そこで、市教委におかれては、それらの対策と家庭への指導、関係団体との連携はどうなっているのか、これまでの実態報告と対応を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

個人質問(3日目) 平成16年3月5日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	上原章 (公明党)	<p>1 雇用行政について</p> <p>2 交通行政について</p>	<p>(1) 「雇用対策室」設置の目的及び内容について伺う</p> <p>(2) 国の推進するトライアル雇用事業と連動させた、本市の「若年者雇用安定化推進事業」の取り組み状況と効果について伺う</p> <p>(3) 国や県の推進する雇用対策を、積極的に市民に情報提供し、より効果的な雇用創出を図る必要があると思うが、当局の見解を伺う</p> <p>(1) モノレールの乗客数が、昨年11月以来、4カ月連続で需要予測を割り込んでいるが、その原因と対策について伺う</p> <p>(2) 地域密着型コミュニティバスの運行実験を行う、バス利用促進等総合対策事業の目的と内容について伺う</p> <p>(3) 平成15年6月定例会で、小祿地域から豊見城に抜ける県道7号線バイパスにバス運行を求めたが、進捗状況はどうか また、コミュニティバスの運行実験ができないものか伺う</p> <p>(4) 平成14年12月定例会で金城2丁目2-9ホットスパ-那覇西高校前店の交差点へ、信号機設置を求めたが、進捗状況を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>